

【令和8年度 一般入試（後期日程試験）】

材料化学科 面接（グループ）
問題および実施形式

【問題】

「炭素循環」や「脱炭素」という言葉に代表されるように、温室効果ガスの削減に向けた取り組みが多くなされています。その実現には主に、「温室効果ガスの排出量の削減」と、「温室効果ガスの回収および別の用途への利用」の二つが考えられています。あなたはこの二つのうち、どちらを重点的に行うべきだと思いますか。理由と共に説明してください。

【時間配分】

解答用紙に自身の考えを記述（15分）

↓

記述した内容を要約し、全員に向けて説明（一人あたり30秒）

↓

グループ討論：フリーディスカッション（10分程度）

【補足】

解答はA4サイズの下紙に記入する。指定の行数：6行

1 グループ人数： 5～7名程度